

ふれあいニュース

2018秋

大府市共栄町
二丁目420-1
0562-47-2893

さわやか福祉財団 発行の「さあ。言おう」という雑誌に、さわやか愛知理事長川上里美氏の
義母川上あいさんの文章を見つけました。1996年2月の投稿です。～初心忘るべからず～
活動スタート時の想いを大切に先輩方に喜んでもらえる未来をこれからも紡いでいきましょう～

梅の花

部屋に吹き入るさわやかな秋の風、この風に乗って私のとなりの部屋から聞こえてくるやさしい声は楽しそうに時々笑い声が交っているのです。これは、さわやか愛知の事務所に集まるケアワーカーの方々と代表の声なのです。

それぞれの活動の実績や今後の方針について話し合う場なのです。家庭や仕事で困った方や、心や体が不自由な方に自分の空いてる時間を使って手助けをしよう。自分がいつか困った時、老人になった時、お世話になるかもしれないから、今、体が丈夫な時に手助けしようという集いなのです。

この会では代表を始めケアワーカーさんがいつも和やかな微笑とやさしい言葉を身につけ独特の清々しい雰囲気を持っておられるので、お世話してもらう方々も大変気がラクで安心して任せていられると喜ばれておられると思います。

ケアワーカーの方々の善意に満ちた心は表情にも現れており、人格形成の上からも誠に好ましい姿が見えてくるのです。これこそがまさに美人というのでありましょうか。このような主婦や娘さんのいる家は家庭円満ですし、ストレスもありませんから長生きなさると思います。男性は物事がすらすらと運び幸運をつかむことにもなります。

人々に喜びを与えることだけがこの世を去る時に残るもので、物質はすべて消え去るものと言われておりますから、今、「地上に蒔かれた一粒の善意の種が共鳴者の輪を拡げて、助け合いの平和な世代がきますように」と夢は果てしなく広がります。私はこの善意を行うことに瞳を輝かせている女性を紅梅の花と愛し、男性を白梅の花と愛したいと思います。

姑は90才ですが、ケアワーカーであり受給会員でもあります。ケアワーカーの仕事は朝と夜の電話当番です。受給会員としては1月～6月まで介護援助をしてもらいました。私たち団体の会員1号さん、私の良き理解者であり協力者です。ステキな女性デース。ちょっとほめすぎかな。おばあちゃん。嫁より。



このコメントの「嫁より。」は22年前の川上代表です。

介護保険が始まる前で、時間預託や有償ボランティアについて、会員の皆さんと話し合いを重ねていた時代でした。この頃は在宅福祉サービス団体という名称。資格の有無は関係なかったのでヘルパーではなくてケアワーカーと呼ばれました。

ふれあい切符の話

新シリーズ スタート!

大府市の「こころもからだも一生元気なまち」の目標のもと「協働のまちづくり」の提案として『時間預託の普及』を提出しました。

具体的には、新総合事業訪問型サービスを発展させた、一方通行の支援ではない「相互扶助」の仕組みづくりの取組みです。さわやか愛知が当初より進めてきた「ふれあいチケット」のことです。たすけあいの会の大きな特色の一つです。

活動時間を貯めておき、必要に応じて自分のために、地域のために、被災地復興のために使えるという画期的な仕組みです。ご存知でしたか？

今月のスポットライト

さわやか愛知とともに歩んでくださるケアワーカーの
一人ひとりをご紹介していくコーナーです。

第3回目のゲストは 米田美代子さん

そもそも、川上理事長とは二十代の頃からのママ友。
当時から、とにかく元気でポジティブな人で自宅でボラン
ティアを始めるって誘われて、さわやか愛知がNPO法人に
なる1年前から参加したのよ。

子守をしたり、お年寄りを預かったり、理事長宅の居間の
応接セットが事務所だったけど「くつろぐ場所」を作りたい
って、みんなが望んでた。

さわやか愛知のピンク色のチラシを抱えて、仲間と自転車で
配り歩いたんだよ。大高や豊明まで行った。誰に言われた
わけでもなく損得抜きで、PRに燃えていたね。

そのうち、「NPOと介護保険」が珍しいとマスコミの取材が来たり
スタッフも増えて、理事長宅の二階を事務所にして一階が宅老所になったの。そこでの食事作
りを依頼されたのが始まりで、10年以上もさわやか愛知で「シェフ」を続けたんだよね。仕事
の帰りにスタッフがコーヒー飲んで一服して、みんなでいろいろ話をして、楽しい場所だった。
だから私も一生懸命だった。なるべく旬の素材を使い、盛付けにも工夫を凝らし、どうしたら
美味しそうに見えるか、色ももっときれいに、四季を大切にして自然と力が入ったの。旅行に
行って道の駅に寄っても「これは料理に使える」木々の葉を見ても「盛付けに添えたらきれ
い」と四六時中、料理の事ばかり考えてたね。利用者もスタッフも食べて喜んでくれると嬉し
いじゃない。2時間という依頼時間では足りなくて自宅で煮込んで持って行ったりね。おやつ
も手作り。お誕生日にはケーキとかね。とにかく喜んでくれるのが張り合いでやりがいを感じ
てた。人の助けになることが嬉しくて楽しかった。



デイサービスでレクリエーションの提供もしたの。人間が入れる大きなシャボン玉をテレビで
見てデイベいたら喜ばれると思ったって、夫婦二人で実行したの。碧南の幼稚園までシャボン
玉のやり方を聞きに行き、道具も手作りしたんだよ。発泡スチロールの板に彫刻刀で大き
な円の溝を掘り、フラフープに柄を付けてね。自宅で道具を広げて二人でコツコツ作った。大
変だったけどすごく喜んでくれたんだよ。

他にも、魚釣りのレクリエーション。400匹以上の紙の魚を作ってブルーシートの海に放して釣
りをしてもらったの。毎日毎日魚の絵を描き続けて手が痛くなってね。自宅で夫婦二人で魚の
絵を描いて切って。大変だったけど辛いことはなかった。本当に、喜んでもらえればそれだけ
嬉しかった。楽しくなるように、って気持ですれば、皆も協力してくれるの。「しんどい、
嫌だ」という気持では誰も動いてくれないよ。

後輩に言いたい事は、コミュニケーションの基本は絶対、挨拶。挨拶するのに勇気がいる時
もあるの。そこに声をかけてくれるのが大事だし、自分も思いきって挨拶の声を出すのが大事
だよ。私の好きな花づくりと同じ。手間をかけるしよっちゅう目を配る。私の家の前の花々
は私の元気のメッセージなのよ。

往時の先輩方のエネルギーに圧倒される思いでお話を伺いました。
活かし、つなぐ、そのために自分にできることを考えなくては！

次回は佐々木光代さんです

さわやか掲示板

マイカー（含む原付）で活動される方は
任意保険の保険証コピーをご提出ください（鈴木）

10月から随時
講師に溝江氏（溝江税理士事務所）を迎え
「NPO／会社法の理解」
の勉強会を開催しています。
参加ご希望の方は理事長まで。

会員の皆さま 集まれ！
さわやかフェスティバル
12/12 10時～15時30分
ケアの合間に必ず来てね

講座のおしらせ

♥ケアの合い間に無料で聴講しませんか？

- ・ 介護職員初任者研修 1月コース 1/19開講 (末岡)

大府市病児・病後児

参加者

2018年度の大府市病児保育セミナーが
開催されました。
参加者の声をホームページでご覧ください。



編集後記

さわやか愛知の金木犀が、台風で全部散ってしまって、さみしいです。でもコスモスは満開です(M)

ひどい暑さだったけど、どういふ訳か夏を堪能できないまま台風シーズンに突入。
なんだか損した気分。乗り切るのに懸命で、その時々瞬間を楽しめなくなっているなあ。(N)